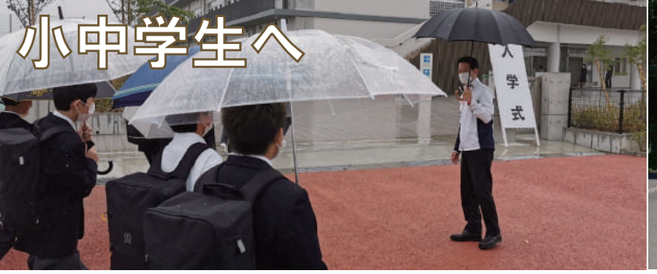
小中学生へ



- 全ての学校にエアコン設置完了！（約 10 億円）
- 長きに渡り懸案事項だった吉川中学校の開校！（約 57 億円）
- 栄小学校、旭小学校のトイレ整備に着手！（約 2 億円 来年完成予定）
- 特別支援教室でのタブレット授業を全学校で展開！支援員も増員！
- 大学生による家庭訪問型の不登校支援スタート！
- いじめ・不登校対策として「勇者の旅プログラム」を全小学校で実施！
- 子供達による防災無線での「下校放送」開始！

高齢者の方々へ

- 北部、東部の皆さんへタクシーチケット配布！（約 1800 万円）
- 公共施設利用は無料！（約 1400 万円）
- 緊急時 119 番安心ブザーを貸し出し！（約 650 万円）
- いきいき、はつらつ運動教室や、ふれあいデイサービス等を拡大充実！
- 入浴チケット配布！（約 460 万円）　└(約2300万円)
- 米寿、白寿敬老のお祝い！（約 230 万円）
- 吉川市グラウンドゴルフ大会の設立！今年で 5 回目開催！
- ウォーキングイベント開催５年目！（御岳山、ひたち海浜公園など）
- 買い物､通院を地域住民で支え合うための｢車｣を購入！（約 150 万円）

小さな子供達へ

- 「こども発達センター」を設立！
  ➡内容も充実させ、発達に課題のある子供達の療育を進めています。
- 「子育て世代包括支援センター」を開設！
  ➡妊婦期から子育てまでをサポートしています。
- 「第 2 保育所」を再整備！➡発達支援&待機児童ゼロを進めています。
- 「児童虐待」防止！➡「1 人の命も失わせない」を合言葉に、児童虐待防止のための取り組みを強化しています。
- 「保育園」への支援！➡図書購入費や行事費、障害児保育事業への補助金 UP ！／保育士宿舎の借り上げ等への補助！

障害者の方々へ

いまだに、「市長が『おあしす』から『障害者・ハートフルポット』を追い出した」と言い回ってる人がいますが、違います（苦笑）。保護者や団体の方々と話し合う中で、持続可能な就労形態を目指してのことであり、現在は「障害者の地域での生活を考える検討会議」において、「就労」「グループホーム」の課題を一つずつ解決しています！

そうした中で➡手話言語条例を制定！／市役所での障害者雇用拡大を実現！／農福連携の実践を開始します！／特別支援学校の送迎バスの市役所乗り入れ実現！／北谷・中曽根小学校に「通級指導教室」を設置！／「中川の郷療育センター」の在宅支援棟を拡充整備！／コミュニケーションボードの設置と配布！／あいサポート事業開始！

吉川駅

南 口

➡障害者用駐車スペース完成！

北 口

ロータリーの測量開始！今後は
➡歩行面の凸凹を無くす！
➡障害者用駐車スペースを整備！
➡混雑解消へロータリー内を整備！
➡専門業者と連携した「ムクドリ対策」により駅前環境が改善！
➡「なまずの足湯」完成！
新たな観光名所に！

美南地区

西口地区 ➡ ケーズデンキ前交差点、美南小学校入口交差点をスクランブル化し、「車止め」を設置！➡ 歩きタバコ禁止に向けて啓発ボード設置。今後は喫煙 BOX も設置予定！➡ ゾーン 30 も完成間近！

東口地区 ➡ 懸案事項に対しても、ブレることなく、「公平・公正」の対応を図っています！➡ 盛り土などの整備は順調に進展！➡ 産業ゾーンには見学の出来る企業の進出決定！

川端地区用水（しんきぼり）

三輪野江地区

「道路」

- 「三郷スマート IC」のフル化が正式決定！
  ➡ 数億円かけ周辺道路の整備に着手します！
  ➡ 数年後には、吉川市⇔東京が可能に！

「農業パーク」

- 「農業パーク構想」の素案が完成！
  ➡ 今後、地区の方々をはじめ、国や県等との調整も新たな段階へ！吉川市の英智を集めて素晴らしい地区へ！

「水路」

- 川端地区の用水（しんきぼり）整備！
  （この 6 年間で約 7400 万円）
  ➡子供達の通学の安全も確保！

旭地区

「市民農園」の再整備、いよいよスタート！
➡広場の整備やトイレの改修から始めます！

「道路」

➡ 旭小学校から北へ向かう道路や市民農園から北に向かう道路など生活に関わる道路の整備を順次進めています！
➡ 東埼玉道路の整備も順調！今後は榎戸、須賀、川藤地区との接続も具体的検討段階へ！

「水路」➡ 旭地区の生活を支える「下八間堀悪水路」の大型整備開始へ！
➡10 数億円規模となります！

総合運動公園

一ヶ所集中型の総合運動公園ではなく、早期の完成を目指し、分散型の運動公園を作る！

➡リユース最終処分場（高久）、国の防災ステーション（玉葉橋よこ）、吉川市環境センター（鍋小路）、などを候補地として来年度は詳細計画を策定予定！

- 総合体育館も整備を進めています！
  ➡エアロバイク、ランニングマシン、卓球台、ハンドボールゴールの購入、大型扇風機設置、トイレの洋式化！
  etc...

危機管理

- 大規模災害対応訓練「減災プロジェクト」を毎年開催！（R1 中曽根小学校区、R2 コロナ禍における避難所運営職員訓練）
- 自衛隊との連携強化！
- 空き家対策をさらに推進！
  ➡木の繁茂などへの対応を可能に！
- 公用車約 70 台にドライブレコーダー設置！
  ➡防犯面でも効果大！
- 災害時の給水訓練開催！（美南地区）
- 水害時の「浸水深」を示すプレートを電柱に設置！
- 吉川中学校への耐震性貯水槽設置！
  ➡約1万人の飲み水を確保！（約8100 万円）

道路

これまでに約 700 件以上の道路整備要望があり、危険度や交通量、地区や予算などのバランスを考慮し、順次整備を行なっています。

大きな道路では、「関小学校北側からおあしす前を通る道路(約1億円)」や、「南配水場横からデイリーヤマザキに続く道路（約 5300 万円）」などが完成！

今後はまず、吉川橋から続く「フレンドパーク横の橋」「ワカマツ幼稚園へ続く道路」の完成を目指します！

ＳＤＧｓ環境系

「持続可能な社会、誰ひとり取り残さない社会」を目指す SDGs。

➡環境課題においては、吉川市では「エネルギーと水」を重視！

➡「吉川市エネルギービジョン（まもなく）」「吉川市水道ビジョン（策定済み）」を策定！

➡ゴミ問題も含め、再生可能エネルギー推進へのチャレンジ！

➡川まつり、なまずサミットによる水環境の保全！

農業

農家訪問を重ねる中で、販路拡大、人材確保、新規就農者、6 次産業化への支援を進めています！

千葉大農学部との協定締結➡農福連携、農業パーク、6 次産業化、植物工場に関する共動を進めています！

- 吉川市ブランドをさらに後押し！
  ➡「吉川のしずく」を学校給食に！
  ➡「ねぎサミット」では、ねぎ夫を先頭に、全国に吉川ねぎを PR ！
- 「農業を考える検討会」を立ち上げました！
  ➡農業でのチャレンジを推進！

文化芸術

- 文化連盟の皆さんと「どこでも市長」を開催！文化芸術のさらなる発展を！
- 中央公民館やおあしすの舞台や畳などの施設整備にも力を入れています！
  （これまでに約 2.2 億円）
- 中央公民館の駐車場を拡張整備します！
- 文化芸術を総合政策に！➡三輪野江小学校の放課後子ども教室では華道、舞踊、絵画などの教室を展開！
- 文藝よしかわ第 5 号まもなく発行！

これまた、いまだに「税金の無駄遣いだ！」と言い回っている人々がいますが（苦笑）、ここまでに演劇事業に約 1100 万円の寄付が企業や個人から寄せられ、それにより演劇事業を進めています。現在では演劇を活用した介護予防や平和イベント、児童教育なども展開しており、各界から注目されています。

市民との共動

市政運営理念は
「市民と行政との共動」！

吉川市の「市民と行政との共動」事業が、2018 年にマニフェスト大賞優秀賞を受賞し全国的な評価を受けましたが、そこから発展した取り組みの一つである「地域課題を地域で解決するための勉強会」が、今年 2020 年、「あしたのまち・くらしづくり活動賞　振興奨励賞」を受賞しました！

「自治会のあり方」「地域減災のあり方」「高齢者の地域での生活」「地域での多文化共生」をテーマに、自治連合会 × 行政 × 学識の共動により活動を重ね、「住民自治」のあり方を提示しようとチャレンジしている「地域課題を地域で解決するための勉強会」。

今後も多くの方々にご参加いただく中で、「共動のまちづくり」をさらに進めてゆきます！

総合振興計画

今後 10 年のまちづくりの基本計画となる「吉川市総合振興計画」の策定に入っています。公共施設には「まちづくり掲示板」を設置し、市民の皆さんとは「地域ヒアリング会」、小中学生とは「市長とランチミーティング」を通して、意見交換を行なっています。さらに、今回新たに開催した「よしかわ若者会議」では、18 歳から 22 歳までの若者達が、吉川市の未来に新たな視点を与えてくれています。

今後も、幅広い世代、幅広い分野の方々にご意見をいただきながら「総合振興計画」を作り上げてゆき、皆さんと共に、「価値ある未来」へ向けて一歩一歩、進んでゆきたいと思います。